



令和5年6月2日(金)・3日(土)に「高樓祭」の文化祭が開催されました。3日にはコロナ禍以降初となる一般公開も再開され、「同窓会のお部屋」にも多くの方にお越しいただきました。「同窓会のお部屋」は同窓生と在校生との交流の場を作ること、在校生の皆さんに多くの先輩が多方面で活躍していることを知っていただくことを目的に、平成25年度から開催しています。(今号の5面に当日の様子を取り上げています)

# 4年ぶりに通常開催! 高樓祭にて 同窓会のお部屋開設

# 嶺朋会報

—発行—  
静岡県立吉原高等学校  
同窓会 嶺朋  
静岡県富士市今泉2160番地



同窓会  
ホームページ



フラワーアレンジの体験コーナーも大好評でした。

## 令和5年度 同窓会嶺朋役員

役職名	氏名	卒年
顧問	松本 玲子	S36
相談役	神田富美子	S39
名誉会長	藤村 寿一	校長
参与	平井 剛	副校長
"	和田めぐみ	教頭
会長	土屋とき江	S48
副会長	宮本 晴美	S46
"	齋藤 博子	S52
監査	勝又美佐代	S49
"	小泉恵津子	S49

## 令和5年度 年代別本部理事

年代(世代)	氏名	卒年
20代	中村 信哉	H31
30代	荒川 実喜	H21
50代	望月 明美	S60
	渡井 祐香	S61
	井出 千恵	S63
60代	加藤 恵子	S48
	石川 宏美	S52
	関 真弓	S54

梅がほころび、うぐいすの鳴く頃となりました。同窓生の皆様におかれましては、お元気でお過ごしのことと思います。日頃より同窓会嶺朋に多大なるお力添えをいただきまして、誠にありがとうございます。

令和5年度の同窓会の活動も滞りなく進んでおります。来年度の総会は、コロナも少し落ち着いてきましたので総会の後、軽食付きの懇親会を計画しております。2年間口ゼシアターで行ってきましたが、来年度はホテルグランド富士で行うこととなりました。総会の運営は本部役員で行い、懇親会は当番学年にお任せしたいと考えております。



嶺朋会長  
土屋 とき江

### 同窓会の輝きを いつまでも!!

ります。昭和48年卒の当番学年の皆様は、とても協力的で懇親会の内容もいろいろ考え2〜3年先も見据えた同窓会の結びつきにも意欲的に取り組んでくれています。皆様、来年度の総会にはお友達にお声かけをよろしくお願い致します。学年理事・副理事の方々の横のつながりも今以上に強く持つていただけることを願っております。

また、各支部の存続が難しい時代になってきていると思います。この4年間で7支部(関東・岩松・大淵・原田・広見・須津・松野)が解散または休会というかたちをとっております。若い方の入会が望めないということが主な理由のようです。支部の皆様と一度話し合いをする機会を持ちたいと考えております。ご理解・ご協力よろしくお願い致します。

これからも一層同窓会の皆様が輝いていただけますよう尽力していきたいと思っております。どうぞご協力よろしくお願致します。

# 会員だより

## 同窓会員のみなさんの近況

### お客様との 出合いに感謝



森田 恵子  
(昭和49年卒)  
フランス料理店経営

この度「会員だより」の原稿依頼をいただき卒業から早や50年の歳月が経とうとしている事に改めて驚いております。

私は吉高ではダンス部に所属しておりました。振り返るとダンス部なのに体育館は使えず、グラウンドでの練習や、食欲との闘いでもある毎日の体調管理、そして生活館での夏合宿は今も忘れられない辛くて楽しい思い出です。

その当時は想像すらしませんでした。が、現在、私は母校のすぐ近くの源太坂でレストランを営み、41年になります。主人がフランスで修業中に温めてきた夢を詰め込んで、この地に店を開きました。残念ながら主人は先年亡くなり、現在は息子夫婦と店を続けております。

開店と出産子育てが重なり大変なス



タートでしたが、その後も家業が忙しく外へ学びに出る機会はありませんでした。しかし考えるに私にとってお客様との会話から多くの学びや気付きがあり、成長させていただいたと思います。

お客様の生まれ故郷のお話、転勤先での苦労話、海外出張でのエピソード等、驚いたり感心したりつい話し込んでしまいます。主人の残した庭の草花は今も良い話題になります。又、小さかったお子さんが、進学や結婚など人生の節目に訪れて下さり、晴れの日に立ち合える喜びは、41年間のご褒美だと感じるのです。

こうした喜びを糧に、これからは少し新しい事にもチャレンジしてみようと思っております。

## 文化の輪



牧野 育美  
(昭和61年卒)  
牧野酒造合資会社

吉原商店街の南側に建つ実家から眺める白亜の校舎とレンガ色の素敵な時計台。外祖母、母、伯母と、古くは富士高女の時代からの母校愛溢れる面々に囲まれ、自分も迷い無く吉高に入学。3年間担任の清輝信先生は大好きな日本史のご担当。奈良へ進学の際も親身にご指導賜り未だに感謝に堪えません。そして、吉高時代の親友とは、例えば会う機会は少なくとも長く心の交流が続いています。

短大は今年騒がれた奈良の富雄丸山古墳から程近くにあり、日本文化史ゼミでは青山茂教授にご指導賜り専攻科含め計3年間在籍。奈良シルクロード博覧会にあたり、興福寺北円堂のお手伝い、伽藍再建中の薬師寺では辻本干也先生や西岡常一棟梁の現場を何度か訪ねる等、奈良ならではの貴重な体験を心の糧に富士へ戻り、花嫁修業の合間には、学生時代の学びを活かし、伊豆の願成就院へ仏像説明のお手伝いに伺ったのも良き思い出です。

そんな私が御縁を頂いたのは日本の伝統文化の象徴日本酒の蔵元。世襲制九代目蔵元の妻として微力ながら会社の裏方を努め、気が付けば銀婚式。蔵元の創業280周年と重なり嫁としても嬉しく存じました。

娘2人も文化面から日本酒を勉強。事業承継の暁にはまだ見ぬ未来の夫君と力を合せ、親世代とは違う観点からSAKE「富士山・白糸」を広めてくれる事を期待しています。

地元には根差し共に歴史を紡ぐ地酒蔵元。毎年2月には新酒お披露目と地域振興を兼ね蔵開きも開催。限定酒や出来立ての酒粕を求める人で賑わい、お抹茶席も好評です。

風光明媚な上野の里の牧野酒造。富士宮市景観重要建造物指定の蔵風景。いつでもお気軽にお立ち寄り下さい。



人生の時間割



井出 千恵 (昭和 63 年卒)

人生時間とは、年齢を3で割り、1日の時間に置き換えて人生をわかりやすく考えようとする事です。この話を聞いたのは、大学を卒業して放射線技師として就職した時でした。22歳は朝の7時半。まだ出勤前で、会社では使えないものにならないと言われまし

た。吉原高校の同級生には医療従事者が多く、勉強会や転職活動など声をかけていただき、励みにもなり、楽しく仕事をしてきました。今もお友達には感謝しています。

その後。人生時間の10時には、ティータイムなので婚活。12時にはお昼休みなので妊活と当てはめてきました。気がつくとも50歳を過ぎ、夕方5時を回っています。そろそろ終業時刻です。

アフター5は何をしようかと思っていた時、吉高の同級生で、大学を卒業し渡英して以来会って

いなかった友人から連絡がありました。私の下の娘が、高校からイギリスに留学したのを噂で聞いてこっちに來る事があつたら会おうという話しでした。早速、高校の文化祭に合わせて計画を立てました。お互い「何も変わってないね」と言いながら、今までの事、英国の生活など色々なお話しをしました。30年振りのロンドンでの再会はとても至福な時間になりました。



人生の時間割。子育ての残業もあります。忘れられないロンドンでのアフタヌーンティ。私のアフター5は、ヌン活へと突入です。

不真面目を絵に描いたような



サノユカシ (平成 10 年卒) イラストレーター

高校生の頃のことをぼんやりと思いついてみた。すると呆れるほどに不真面目な自分の姿が思い出される。自分の興味のある事だけは夢中で、授業中ときたら先生の話を聞こうと努力はするものの気付けば、夢の中。大人になった今、自分も少し先生の立場であつたらと思うと申し訳無い気持ちでいっぱいである。

しかしながら、ダメなりに真面目に受けていた授業もあつた、しかも授業内容を断片的ではあるが今でも覚えているのである。国語と書道。これはイヤイヤではなく、心から楽しんで授業を受けていた。夏休みの宿題なんかは、「自分は読書感想文に全情熱を注いだ

ので、これしかやっていません！」と堂々と他の宿題をすっぱかしたことを先生に報告し大目玉をくらった。本を読むこと、字を書くこと、絵を描くこと、これがずっと幼い頃から「好き」なのである。現在の私かというと、イラストレーターを生業としている。つくづく『好き』なものにしか専念できない性格なのだなどと改めて感じ、良くも悪くも一貫している自分は、これでいいのだよと高校生の自分から言われているような気がした。うん、よし、このまま行こう。



令和5年度 支部長名簿

支部名	氏名	卒年 (昭和)
吉原	太田 素雅	51
今泉	松本 玲子	36
伝法	加藤 順子	42
青葉台	菅井 満江	45
元吉原	米山てる美	38
吉永第二	木又美恵子	47
富士見台	川島 けい	46
浮島	中西 博子	50
岩松	影山美喜江	45
富士北	伊澤 和子	40
富士南	漆畑 典子	39
田子浦	安田 幸子	38
富士川	望月のり子	41
富士宮	鈴木 洋子	42
沼津	青木 峯子	39

コミュニケーション



田中 亮輔 (平成16年卒) 中学校園認定こども園副園長

高校時代の一番の宝は出会いです。高校生活3年間でたくさんの人に出会い、色々な経験をする中で、自分自身が大きく成長し、その後の人生でも大きな財産となりました。在学中はサッカー部に所属しており、毎日の部活動や試合、休日も一緒に過ごすたくさん仲間と出会い、またそこから広がる新しい出会いの中で、自分自身の想いや相手の想いを伝え合う大切さを学びました。

高校を卒業した後、アメリカの大学に通う中、高校時代での様々な出会いや経験で身につけたコミュニケーション力で異文化の中、毎日楽しく過ごしたことを思い出します。現在は、学校法人田中学園 認定こども園の幼稚園で副園長をしている私ですが、ここでもやはりコミュニケーションという力は欠かせません。子どもたちと日々の生活をする中で、より多くのことを共に経験・体験することで自分自身も子どもたちと一

緒に成長していると感じます。これからもたくさんの人たちと出会うことで、自分自身が更に成長し、様々な考え方で物事を捉えていけたらと思う一方、母校に通う若い世代の方々にも、是非たくさんの人と関わりを持ち、多くのことを学び、素晴らしいコミュニケーション力をつけていて頂きたいと思えます。



募集中

次号の会報の「会員だより」に寄稿してみませんか?内容は、近況報告や高校時代の思い出、知り合っている方がいる...など、自薦・他薦は問いませんので、ぜひ皆様の便りをお寄せください。お問い合わせ先は本誌8面をご覧ください。

人との出会いは運命?



昭和44年卒 金森 富子

「富ちゃん!」急に後ろから声が掛かり振り向くと、中・高が一緒だった旧姓Sさんの笑顔がありました。出先でばったり彼女に会い、吉高同窓会の懇親会のお手伝いをしてほしいと言われ、聞けば、歌を披露して下さる方に花束を渡すだけではないとの事。

それだけなら、高2の時母が交通事故で入院し2ヶ月程休学した事があり、卒業後又学校に行けると嬉しく思い、平成6年5月に学年理事を引受けたのが最初でした。あの懐かしい生活館での役員会は感慨深いものがありました。その後なかなか後任が見つからないまま又、総会の当番学年が回って来てしまい、すぐに20人余のスタッフの人を、親しい友人の手助けで何とか集めて頂き、皆で一生懸命「歌とダンス」の練習

同期だより

吉原高校同期生の近況

に励んでおりました。ところが、「コロナ」の為に練習はおろか目標だった総会までも中止となり残念でなりません。今回協力して下さった方々には、今後の役員交替をお願いしたく、これからの嶺朋に協力して頂きたいと切に願っております。この度の皆様との出会いも、あの時Sさんとの出会いがなければと思うと運命的なものを感じます。ご協力下さった方々本当に有難うございました。皆様どうかお元気で!

訃報

嶺朋の元会長で、富士市議会議長も務められた小林大八郎氏が令和5年8月、90歳で逝去されました。平成13年〜同23年まで嶺朋会長を務められ、平成20年の創立100周年時には、同窓会長として記念誌発行や記念式典の挙行などにもご尽力されました。生前の幾多のご功績に深く感謝申し上げます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

# 高 楼 祭 「同窓会のお部屋」から

当番学年・昭和57年卒 山下 いづみ



手芸



「手作りネックレス」 石澤喜久江さん (S40 年卒)

数年前から60歳を迎える学年が、「同窓会のお部屋」の当番になると聞いていました。今年は待望の当番学年となりました。(笑) 同級生たちにSNSで案内し、お手伝いや作品の出展募集を行いました。同級生の高木美賀さんと齊藤ますみさんに協力いただきました。齊藤さんには、書の出展もしていただきました。改めて感謝申し上げます。

さて、前日の「同窓会のお部屋」の準備には、手慣れた理事の皆様の下、絵画、書、アートフラワー、紙芝居、手芸作品等を配置しました。損傷がないように、



体験コーナーも盛況！多くの在校生も来場くださいました



陶芸



木村恭代さん (S36 年卒)

皆で丁寧に、それぞれの作品が引き立つように、レイアウトも考えながら行いました。こういった共同作業もとても楽しいものでした。入り口には多少年季が入った紙看板を飾りました。味わいのある紙看板に、同窓会への愛着を感じました。

当日は、吉高生や同窓生の来場で賑わいました。別部屋の現役高校生たちの出店や催し物もみることができ、東の間の吉高生と同窓生の方々との交流は新たな出会いと発見もあり心嬉しいひとときでした。来年度も、「同窓会のお部屋」でお会いしましょう。

書道



「鶴舞千年樹」  
宮本晴美さん (S46 年卒)

紙芝居



土屋善江さん (S41 年卒)

絵画



「かろやかに舞う」  
福井和枝さん (S47 年卒)



「緑の中で」  
堀野光子さん (S48 年卒)



山本和子さん (S36 年卒)



齊藤久美子さん (S36 年卒)

アートフラワー



関真弓さん (S54 年卒)



渡井祐香さん (S61 年卒)

## 同窓生の作品 募集中!!

同窓会では、高楼祭での「同窓会のお部屋」の展示作品や、本誌で掲載している俳句・短歌・五行歌・詩などの文芸作品(今号は休載)を募集しています。お問い合わせ先は本誌8面をご覧ください。

ペン習字



齊藤ますみさん (S57 年卒)

※紙面の都合で紹介できなかった作品や当日の様子は同窓会ホームページにも掲載しています。

学校だより



「よしまる」くん



吉原高校 ホームページ

ご挨拶



校長 藤村 寿一

同窓会のみなさまには、日頃から生徒の活動並びに本校の教育活動にご支援を賜り、心より感謝申し上げます。申し遅れましたが、本年度着任しました藤村でございます。どうぞよろしくお願いたします。

さて、新型コロナウイルスの感染者数も減少し、令和5年5月に規制が緩和されたことから、生徒の活動も少しずつ従来に戻っています。特に高樓祭などの各種行事や部活動などの各種大会は通常通り開催され、生徒も活力に溢れてきました。また、国際科をもつ本校としては、海外との交流が再開されたことも活気を取り戻すことにつながっています。海外高校生や留學生の受け入れ、本校生徒の海外留学も行われるようになりました。そして台湾馬公高級中学との姉妹校交流も復活し、12月6日には校長先生をはじめ生徒たちが来校し歓迎式典、生徒間交流を行

いました。

同窓会のみなさまには、ぜひ気兼ねなく学校をお訪ねください。そして、生徒の様子をご覧いただくとともに慣れ親しんだ校舎等に触れ、吉原高校での青春時代を思い出し、明日への活力としていただければ幸いです。今後も伝統行事や特色ある取組で生徒たちを育て、みなさまに吉原高校の活躍の様子を届けてまいります。

熱烈歓迎！馬公高級中学の皆さんが来校

令和5年12月6日（水）、姉妹校である台湾馬公高級中学の石仲哲校長先生をはじめ教職員4名と、生徒19名が来校されました。

同校とは平成21年から交流が始まり、平成29年に姉妹校提携を結びました。これまで相互訪問などで交流を深め、コロナ禍を経た今年度、4年ぶりに対面による交流を再開することができました。

一緒にランチタイムを過ごした後、授業に参加してもらい、その後、歓迎セレモニーを実施しました。司会や運営も生徒主体で行い、全校挙げて歓迎の雰囲気を作り上げてくれました。馬

済州国際青少年フォーラムに参加

令和5年10月31日（火）から11月4日（土）の5日間、韓国済州島の教育庁主催の第14回済州国際青少年フォーラムに国際科2年生の前田理子さん、吉田ルナさん、木下莉緒さん、飯塚ゆなさんの4名が参加しました。日本では五道県が参加し、そのうち静岡県の代表校として7月に選出していただいての参加となりました。



天気にも恵まれ、パネルごと英語だけを使って12か国から参加の約150名の高校生たちと環境問題や社会問題について話し合い、発表を行いました。

公高級中学の生徒が歌やダンスを披露すると、本校の生徒も加わって大いに盛り上がりました。

放課後には部活動にも参加してもらい、半日みの短い時間でしたが、言葉の壁を超えて、台湾の友達を作ることができました。

グローバル社会での活躍が求められる



吉原高校へようこそ！



交流を深めることができました

今の高校生にとって、海外に住む同世代との交流は大変貴重なものです。来年度は本校が台湾を訪問する番のため、チャンスがあれば、ぜひ参加してほしいと思います。

吉原高校 公式 SNS 更新中！ Instagram QR code, X (旧Twitter) QR code, Follow us!!

### 同窓会より部活動への 激励金を頂きました

令和5年6月、土屋同窓会長にご来校いただき、東海大会に出場する新体操部と剣道部、剣道個人女子の部で県大会優勝を果たして全国大会に出場する遠藤実さんに、同窓会からの激励金を頂きました。

他のクラブも、上位大会への出場や各々の目標の達成をめざし、応援してください。皆さまへの感謝の気持ちを、日々部活動に励んでいます。



新体操部



剣道部

また、3月23日(土)にロゼシアターで開催される「第31回定期演奏会」に向け、吹奏楽部へも激励金を頂きました。当日は入場の際に同窓会受付で記名していただければ、そのまま入場できます。ご家族、お知り合いの方などお誘いいただき、多くのご来場をお待ちしております。(午後5時開場、同5時半開演)



入場無料です

### 校歌の楽譜についての 研究発表を行いました

今年度の3年生音楽選択授業では、本校校歌の楽譜を研究しています。本校にある3種類の楽譜と、作曲家自筆楽譜(東京藝術大学附属図書館所蔵)を比較し、誤記や相違点を検証しています。6月に行われた研究発表では、校長先生はじめ先生方、同窓会長もご来校いただき、5人という少人数ですが、授業で調べたことをまとめて発表することができました。

最後に校長先生から講評と、これまで歌い継がれてきた校歌の伝統についてのお話があり、とても有意義な時間でした。



### 第9回静岡県高等学校 ビブリオバトル参加報告

9月29日(日)、常葉大学静岡草薙キャンパスで行なわれた、ビブリオバトル静岡県大会に参加しました。

本校からは2年生の高島航河さんと佐藤しありさんの2名が参加しました。全参加者38名で予選を行い、高島さんが決勝に進出、2名ともに熱意ある書評プレゼンを行って取りました。



## 令和4年度 卒業生の進路状況

- ①4年制大学 129名 73.3%
  - 国公立… 21名 (11.9%)
  - 私立… 108名 (61.4%)
- ②短期大学 13名 7.4%
  - 国公立… 3名 (1.7%)
  - 私立… 10名 (5.7%)
- ③医療系専門学校 12名 6.8%
- ④他の専門学校 14名 8.0%
- ⑤就職 3名 1.7%
- ⑥進学・留学準備等 5名 2.8%

部活動の活躍	<b>&lt;剣道部&gt;</b>	
	第70回全国高等学校総合体育大会剣道競技大会	女子個人出場
	第70回東海高等学校総合体育大会剣道競技大会	女子個人出場
	令和5年度県高校総体剣道競技	個人優勝
	第70回東海高等学校総合体育大会剣道競技大会	男子団体出場
	令和5年度県高校総体剣道競技	男子団体第4位
	第9回東海高等学校剣道選抜大会	男子団体出場
	令和4年度静岡県高等学校新人剣道大会	男子団体第4位
	<b>&lt;新体操部&gt;</b>	
	令和5年度県高校総体新体操競技	団体第2位
<b>&lt;美術部&gt;</b>		
第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文祭)美術工芸部門	小林咲良(3年)「九十九年間」	

### 令和4年度 普通科と国際科の主な進路先

- 国公立大学 (延 21名)**  
山形、宇都宮、群馬、静岡(4)、島根、鳥取(2)、前橋工科、高崎経済、都留文科(2)、静岡県立(4)、公立鳥取環境、名桜(2)
- 公立短期大学 (延 3名)**  
静岡県立大短(3)
- 私立短期大学 (延 10名)**  
愛知大短、静岡英和学院大短(3)、上智大短、戸板女子短、常葉大短(2)、名古屋文理大短、日本大短など

- 私立大学 (延 192名)**  
愛知、愛知産業、青山学院、亜細亜(2)、桜美林(6)、大阪物療、神奈川(12)、神奈川工科、金沢工業、鎌倉女子、関西外国語、関東学院、北里、健康科学、国際医療福祉、駒澤、相模女子、至学館、静岡英和学院(5)、静岡産業(2)、静岡福祉(6)、静岡理工科(6)、秀明、順天堂(3)、湘南工科、白百合女子、鈴鹿医療科学、成蹊、清泉女子、専修、創価、大東文化、千葉工業、千葉商科、帝京平成、東海(9)、東京経済、東京女子体育、東京農業、東京理科、東都、東洋、東京国際工科大学、常葉(71)、名古屋外国語、日本(5)、梅花女子、明星、明海、明治学院、目白、山梨学院、横浜美術、麗澤など
- 専門学校**  
富士市立看護専門学校(2)、富士リハビリテーション大学校(2) など
- 就職**  
消防(静岡市・富士市) など

令和5年度

# 嶺朋総会 開催報告

当番幹事 昭和47年卒 山崎 裕見子

令和5年6月17日(土) ロゼシアター小ホールにてコロナ対策規制なしの「嶺朋総会」が148名の参加をいただき開催されました。

式次第に基づき、会長、来賓の挨拶、決算報告、議事承認、出席者全員による校歌斉唱が行われ、コロナ前同様に声を出して歌えた事は感慨深いものがありました。休憩後、平成21年卒業の通関士・荒川実喜さんによる講演をいただきました。

当日古希に当たる学年が当番学年となり



挨拶に立つ土屋会長



講師の荒川さん

なり、司会・受付補助・非常口担当の仕事に当たりました。前年の総会前に10年前に担当した「同窓会のお部屋」時の幹事を中心に協力者を求め、快く引き受けて下さった(伊達・山梨・勝又・飯島・小川・渡辺・鈴木・山崎)の8名で進めました。半世紀ぶりにお会いする方も含め10代に戻れてしまうかけがえない時間となりました。

しみに出席する方も増えそうな気がします。その時は軽食付きくらいでも。講師を務めて講演会では多くの同窓生の皆様や学校関係者の皆様にご傾聴いただき、誠にありがとうございました。私の仕事である「通関士」は普段は馴染みが少ない「貿易」に関する職業のため、テーマを『実は身近な貿易の世界』生活用品が海を渡って我が家に来るまで」とし、専門的にならないように私の経験やエピソードも交えてお話しさせていただきました。貿易は非常に身近なものであり、私たちの生活を支えてくれているライフラインであることをお伝えしました。

領きながらお話を聴いてくださり、話の内容によつては一緒に笑ってくださいたり、驚いてくださったりと、演壇にも皆様の反応が伝わって来て、会話をしているように講演を進めることが出来ました。

講演後のアンケートを拝見し、「分りやすく、興味深かった」「社会で頑張っている卒業生の活躍を知って嬉しくなった」「頑張りや努力に感動して元気をもらえた」など、たくさんのお励みとなる感想を頂きました。私自身もこの経験を生かし、これからの仕事や、同窓会の本部理事という立場でも、会の発展に寄与して参りたいと思います。

(平成21年卒 荒川 実喜)

## 令和6年度 嶺朋総会

- 日時/令和6年5月25日(土)
- 受付/午後1時~
- 総会/午後1時半~2時10分
- 懇親会/午後2時20分~3時半
- 会場/ホテルグランド富士
- 「FUJII」孔雀
- 会費/3,000円
- (当日会場にてお預かりします)

- 当番幹事は昭和48年卒の皆さんです。
- 出席ご希望の方は4月20日(土)までに左記までご連絡ください。
- 参加申込・お問合せ

【電話】080-1513414480

嶺朋副会長 宮本晴美 (または各学年理事まで)

※お願い:令和6年に喜寿を迎えられる方で総会に出席される方は、お祝いの花束贈呈がありますので、申込み時にお知らせください。

### 【お知らせ】

◆今泉支部と鷹岡支部の休会および解散に伴い、清算した会費(今泉支部70万円、鷹岡支部54万338円)を支援金として学校へ寄付いたしました。母校発展のため役立てていただきたいと思います。

◆今号より富士市内全26地区のまちづくりセンターに「嶺朋会報」を配架させていただきます。多くのお手にとり取って頂ければ幸いです。

### 【各種お問合せ】「応募先」

★本誌へのご意見・ご感想や会員だよりへの寄稿、文芸作品(俳句・短歌・五行歌・詩など)、高樓祭「同窓会のお部屋」への作品出品についてのお問合せは、左記まで郵送でお願いいたします。(郵送代はご負担ください)

T416-0909 富士市今泉2160

静岡県立吉原高等学校同窓会事務局

太田 素雅 宛

【編集委員】宮本晴美、太田眞弓、太田素雅、中村祐里子、加藤恵子